

公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

5 / 2013
(通算 636 号)発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX 075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
HP アドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 0100-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 一〇九 店番 109 当座 口座番号 0011019

平成 27 年度全国学術大会が京都にて開催されます

公益社団法人 京都府放射線技師会
副会長 北村 真

山笑う頃となりました。

春夏秋冬にはそれぞれ素晴らしい魅力があり、欠かすことのできない重要な役割を担っていると思います。自然は偉大で幾年ものあいだたゆみなく、裏切ることなく四季の訪れを刻んでいます。京都の地には、悠久の歴史と現代文明の礎があります。その地で平成 27 年 11 月に全国診療放射線技師会学術大会が開催されることとなりました。その年、その月は折しもレントゲン博士が X 線を発見されてから 120 年に当たる年です。

京都での全国大会の開催は長年の全国会員の念願であり、本会にも幾度となく全国から熱い要望がありましたが、諸処の理由により叶うことはありませんでした。平成 25 年度は公益社団法人京都府放射線技師会と公益社団法人日本診療放射線技師会がそれぞれ、公益社団法人取得と名称変更を無事に終え、本格的稼働がなされる年です。本年度の大きな事業のひとつに、静脈注射(針刺しを除く)の研修会の開催があります。その研修会は今までに例を見ない、全ての診療放射線技師を対象に行われます。それに伴う法律改正がいそがれています。また、近畿地域放射線技師会学術大会の開催府県の当番府(県)であり開催準備をはじめています。

さらに、全国大会開催に対して、本会及び日本診療放射線技師会の理事会で承認され、平成 27 年 11 月 21 日から 23 日に京都国際会館で開催する運びとなり、本年度から準備を進めることとなりました。本会の運営は非常に厳しい現状に見舞われている折り、これらの事業達成には会員の皆様の理解と協力を無くしては成り得ません、会員皆様のご支援をお願い申し上げます。

四季の移ろいのごとく、日本診療放射線技師会および本会もいろいろな時代をめぐってきました。その一つ一つの時代はかけがえのないものであり、その線上に新たな時代を迎えることができるものと感じています。これを機に国民府民の健康と保健に寄与に対しての再認識と本会の結束と発展を期待します。

(公社) 京都府放射線技師会第 2 回通常総会のお知らせ

公益社団法人 京都府放射線技師会
会長 轟 英彦

定款第 24 条の規定に基づき、下記の要領によって総会を開催します。会員各位には、ご多忙中とは思いますが万障繰り合わせて御出席になられますようお願い致します。

(尚、総会出欠はがきは 5 月 10 日 (金) までに事務所必着でお願いします)

日時：平成 25 年 5 月 11 日 (土) 16 : 00

会場：京都御幸ビル 8F エーザイ株式会社京都コミュニケーションオフィス

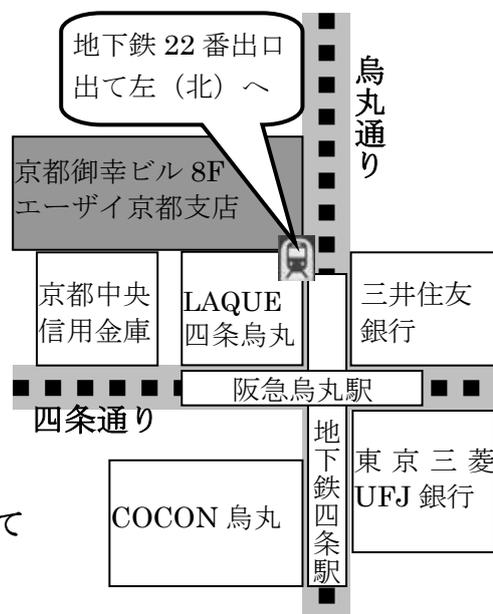
【総会次第】

開会の辞

議事

1. 議長選任の件
2. 平成 24 年度事業及び決算に関する件
 - (1) 平成 24 年度事業経過報告
(総括報告及び各委員会報告)
 - (2) 平成 24 年度会計決算報告
 - (3) 平成 24 年度監査報告
3. 定款第 47 条の改定について
4. 役員選任規程およびその他の規程について
5. その他
6. 議事録署名人選任に関する件

閉会の辞



総会資料は会員用のホームページに掲載しています。

第 549 回研修会のお知らせ

学術委員会 原口 隆志

日時：平成 25 年 5 月 11 日 (土) 14 : 00

場所：エーザイ株式会社京都コミュニケーションオフィス

テーマ：「一般撮影における FPD の最新情報」

講演：富士フイルムメディカル株式会社
コニカミノルタヘルスケア株式会社

「第 48 回京都病院学会」開催のお知らせ

広報・渉外委員会 新井 喬

毎年恒例の京都病院学会（京都私立病院協会・京都府病院協会主催）が、6月9日（日）に開催されます。今回の学会は、昨年に続き会場を池坊短期大学の開催となります。京都府放射線技師会は例年通り、会場設営・運営に協力します。

学会の基調講演は「災害に強い病院を作る」として、講師は福田幾夫氏（弘前大学胸部心臓血管外科学部医学部外科）にお願いしました。先生は手術中に東日本大地震に被災され東日本の各大学の被害や影響を調査しました。各病院の災害に対する取り組み方の参考となればと思います。また、特別講演は「スポーツとは何か？～民主主義からしか生まれない反暴力」として玉木正之氏（スポーツ・音楽評論家）にお願いしました。講師はコメンテーターとしてテレビで拝見し、演題は最近問題視されている体罰をからめた内容になるそうです。

今回は、総演題数は 453 演題となりました。その内、放射線部門は 29 演題の発表が予定されております。会員・非会員にかかわらず多数の参加をお待ちしております。なお、時間や内容などの詳しいことは下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

記

日 時 : 平成 25 年 6 月 9 日(日) 9:00 ~ 17:00

会 場 : 池坊短期大学美心館 6 階 (放射線部門 第 7 会場 13:27 ~ 16:21)

一般参加費 : 3,000 円

アクセス : 地下鉄「四条駅」・阪急「烏丸駅」下車

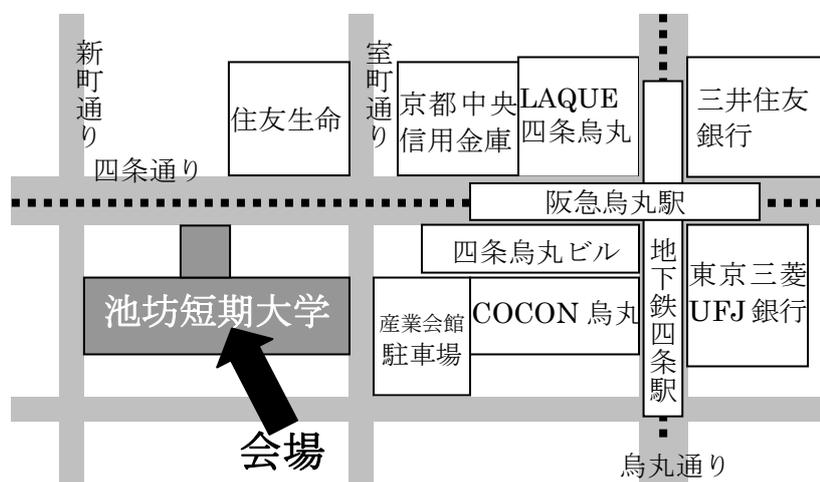
26 番出口より西へ徒歩 2 分

市バス「四条烏丸」停留所より徒歩 2 分

◎構内には参加者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用の上ご来場ください

連絡先 : 宇治徳洲会病院 放射線科

TEL 0774-25-2851(直通)



囲碁仲間 笹井さんを偲び

鳥鷺の会 小林 徹

京都第二赤十字病院に永らく勤務されておりました笹井清司さんは、同時に京都府放射線技師会にもあと少しで 50 年を迎えられるとお聞きしていました。

私は国立病院という狭い範囲のみで、本格的なお付き合いは退職後に、趣味の囲碁を通じての 10 年弱の間でした。

2 月の近畿放射線技師会囲碁大会に出場される予定でしたが、体調が思わしくなく、その時すでにインフルエンザから肺炎を併発されておられ、4 月 14 日に亡くなりました。

笹井さんの人柄を一口で言えば「寡黙の人」でした。囲碁でもその性格どおりで、序盤から終盤まで淡々と打たれ、それほど勝負にこだわりはなく、まやかしかた息のな手は使わず、いわゆる本手を打たれ、決して表情に出されることはありませんでした。

年間 1,000 局以上も対局され、また「七・七」「ダイヤモンド」と序盤の布石を自ら創案され、さらなる新布石や東海道五十三次碁会所巡りの話しをされている時の生き生きとした表情が浮かんできます。

その夢が叶わなかったのは、さぞかし心残りだったに違いありません。

もし囲碁で笹井さんに感想を求める事が出来たなら、にっこり微笑んで、「勝ち負けではなく楽しめば」と、おっしゃいそうです。

それは笹井さんが真面目に過ごされた人生そのものと考えます。

ご冥福をお祈り申し上げます。

森名誉会員を偲んで

京丹後市立弥栄病院 放射線科
城下 克明

思わぬ悲報にただただ驚くばかりで、慰めの言葉もみつきりません。

私が名誉会員の森信一先生と知り合ったのは、平成元年に兵庫県開催での近畿診療放射線技師野球大会に参加した時です。当時、京都府放射線技師会会長として素晴らしいリーダーシップを発揮して、京都府放射線技師会をぐいぐい引っ張って行かれていました。

野球好きの私が両丹地区から初めて技師会野球大会に参加した事もあってか、森先生はいつも「よう遠くから来てくれてありがとうな」とか、「行き帰りの車の運転、気を付けてや」と、出会うたびに声をかけていただきました。また森先生も大の野球好きで、近畿地域野球大会の時はあの特徴のある声で「城下はん勝ってや。優勝してや。優勝したら祇園でもどこでも飲み連れて行っちゃるで」と男気のある言葉で、いつも私達選手に元気を与えてくれました。

思い出として鈴鹿医療科学大学での平成 13 年度全国放射線技師野球大会で優勝し日本一になった時は抱き合っただけ喜んでいただき、森先生も男泣きをされていた事を今でもはっきり覚えています。

語り始めましたら森先生との思い出は尽きませんが、今はただ、心より故人の功績を偲び、ご冥福をお祈り申し上げます。

第 548 回研修会（地区合同研修会）報告

学術委員会 丸山 久喜

平成 24 年度最後の京都府放射線技師会定例研修会として、3 月 16 日の土曜日に島津三条工場研修センターにて第 548 回研修会を開催いたしました。

今回は例年行っています地区合同研修会として、各地区より発表を行っていただきました。

前立腺 IMTR の概要と検証～フィルムから 2D Array の移行について～

西南部地区：大阪医科大学附属病院 世良 竜大

近年日本においても徐々に普及し始めた前立腺 IMRT の概要と、昨年 10 月に導入された 2D Array によって検証業務の効率化を図れたことについて報告をいただきました。

始めに、前立腺における従来照射と IMRT での線量分布の違いについて、参照画像を用い分かり易く示された。また、従来型の照射法に比べ目的部位に合わせた照射ができるので、高い治療効果が期待できるが、治療計画通りに照射されなければ治療成績は逆に下がり、正常組織に大線量が照射され、副作用の発生リスクが上がる可能性があるとのことでした。その為、事前に正確な検証作業が必要となる。また、検証作業を行うにあたり、従来のフィルム方式だと検証時間に合計 220 分掛っていたが、今回導入された 2D Array を使用した方式だと合計 100 分と大幅に時間短縮ができたことを報告をさせていただきました。

64 列 CT における 4D 検査の適応について

中地区：京都通信病院 皿谷 弘樹

平成 24 年 4 月に GE 社製 64 列 CT Optima CT660Pro FD が導入され、Volume Helical Shuttle と呼ばれる 4 次元検査ができるアプリケーションを使用し、臨床的有用性について報告をいただきました。

検査方法は、検査テーブルをノンストップで連続往復撮影し、継時的なデータを収集する方法である。この検査方法は、関節等の継時的観察に有用であるとして、顎関節や手関節部、肩関節部を参考症例として挙げられ、その有用性について提示していただきました。検査の注意点として患者に検査の概要を理解してもらい、協力が必要であることも解説していただきました。

関節等の評価は MRI が一般的ではあるが、4DCT を行うことで動態評価が可能となり、CT による形態にあわせ有用であるということでした。

肝臓ダイナミック CT における至適造影タイミングの検討

両丹地区：舞鶴共済病院 兵藤 康弘

肝臓ダイナミック CT における至適撮影タイミングを検討する為に、脾臓に ROI を設定して撮影を開始する方法を考察し、従来法との比較について報告をいただきました。

肝臓ダイナミック CT において、至適撮影タイミングとは、「門脈が造影されており、上腸間膜静脈がほとんど造影されていない」、「肝静脈は造影されていない」と定義されているが、従来法では稀にタイミングがずれることがあった。そこで脾臓に ROI を設定し CT 値が 100(HU)に達したときに撮影を開始する方法で検証をされ、その結果について解説をいただきました。

今回の検討により、従来法では血行動態の影響に左右されるが、今回考案した方法では血行動態の影響に左右されないことがわかり、至適撮影タイミングでの撮影開始に有用である可能性を示唆されたとのことでした。

骨密度測定装置更新に向けて

西地区：医療法人真生会向日回生病院 丸山 久喜

平成 25 年 1 月に骨密度測定装置を、前装置から新装置の Discovery Ci(東洋メディック)へ更新するまでの取り組みについて報告をいただきました。

前骨密度測定装置は導入よりかなりの年月が経っており、最近不具合が目立ち、修理と装置更新の両方を視野に入れ検討され、装置更新を選択するまでの過程や、設置場所の検討、骨密度測定検査の必要性等について解説していただきました。

今回の取り組みによって、装置購入までのメーカーと病院側との調整、病院と技師との調整が大変ではあるが、とても重要であるとのことでした。

ある寒い日の PET/CT 検査

東地区：京都大学医学部附属病院 東田 玲央那

食道悪性黒色腫の為、平成 20 年に胸腔鏡下食道亜全摘をし、その後、半年おきにフォローをしている患者様を症例として、検査当日の気温と PET/CT との関係について報告をいただきました。

今回、再発及び遠隔転移の有無を確認する為、 ^{18}F -FDG(153MBq)を投与、60 分後に撮影を開始したところ、両側肋骨の起始部付近と左第 1 肋骨皮質に点状高集積を認め、骨転移の可能性も考えられた。しかし、褐色脂肪は中性脂肪を燃やし体温を上げる働きをしている。検査当日はとても冷え込んでいたので、寒冷刺激により褐色脂肪の活性化が起こったのではないとの疑いより、後日、厚着にて来院してもらい、注射後撮影までの間十分暖を取ってもらった状態で再検査を実施された。その結果について解説していただきました。

褐色脂肪は寒冷刺激によって FDG の集積亢進を認めることがあり、誤診や病変の見逃しの原因となりうる。やはり、その特性を十分理解して検査をすることが誤診や病変の見逃しを防ぐ為にも重要であるとのことでした。

当院一般撮影における日常点検および定期的管理の試み

北地区：京都第二赤十字病院 安藤 公人

一般撮影における日常点検および定期的管理について、放射線科で取り組まれたことについて報告をいただきました。

日常点検においては点検項目を一覧にまとめ、始業前と終業前点検を行い、特に品質・精度に関する点検では照射野の歪みや管球のずれ、FFD 変化時の中心のずれに関しては十分注意をして点検作業をしている。また、1ヶ月ごとの行っている定期的管理では、オリジナルの道具を作成して点検を実施している。点検項目のなかで、照射野のずれが 5mm 以上になった場合には自分たちで調整をして対応。X 線出力テストや AEC の再現性等を毎点検ごとで評価をし、経時的な変化を確認する為グラフを作成して特性を把握することにしていると参考画像を使いわかりやすく解説していただきました。

この取り組みにより、日常点検では、業務開始時の機械トラブルを事前回避できるようになり、定期的管理では、装置ごとの特性がわかり、異常が発生した時にはすぐに気がつくことができるようになった。やはり、日常点検や定期的点検を実施することは大変重要であり、装置の異常にいち早く気付く為にも有用であるとのことでした。

ようこそ先生～中学校での職場紹介報告～

南地区：宇治武田病院 原口 隆志

今回、卒業を控えた中学 3 年生を対象に職業紹介とその仕事について講演をされたので、そのときの様子を交えながら報告をしていただきました。

講演内容としては、病院ではどのような職種の人が働いているか、その中で診療放射線技師とはどのような仕事をしているのかを説明し、専門分野である放射線について簡単な内容で講演をされた。中学生に、診療放射線技師の仕事について職業紹介をされた報告とその講演風景をまとめられ解説していただきました。

講演内容について、相手は中学生でもありどこまで踏み込んだものにしたらよいのか苦労されたみたいです。ところが、始め考えていた不安とは違い、以外に真面目に話を聞いてくれ、とても有意義な時間を過ごせた。今後の進路について記憶の片隅にでも今回の講演会での話しが残ってくれて、診療放射線技師への道も候補の一つになってくれると嬉しい。とのことでした。

また、このような広く診療放射線技師というものを知っていただく機会を大事にして、啓蒙の一助となればとのことでした。

第 1 回理事会報告 平成 25 年 4 月 6 日

議長に古谷理事、書記に山根理事を選任し午後 4 時より議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告及び計画 (議会長)**

(経過報告)

- 3月16日 臨時総会および地区合同研修会
(島津三条工場研修センター)
- 3月27日 来年度事業および予算書提出 (京都府)
- 3月30日 期末監査 (京放技事務所)
- 4月6日 京都医療科学大学入学式 (轟出席)
- 平成 25 年度京放技第 1 回理事会 (京放技会議室)

(計画)

- 4月8日 公衆衛生補助金申請書提出 (京都府)
- 4月27日 日本診療放射線技師会理事会 (日放技事務所)
- 5月11日 通常総会および研修会 (エーザイ会議室)
- 役員懇親会
- 6月1日 日本診療放射線技師会総会 (東京大手町日経ホール)
- 6月8日 平成 25 年度京放技第 2 回理事会 (京放技会議室)
- 6月9日 第 48 回京都病院学会 (池坊短期大学)
- 6月22日 全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い、第 550 回研修会 (ホテルセントノーム京都)

2) 委員会報告及び計画

【庶務】 皿谷理事

- 3月31日 現在会員数 506 名 (先月-1)
内訳：名誉会員 5 名、正会員 472 名、賛助会員 29 名 (社)
転出 1 名 (平成 24 年度新入会累計 13 名)

委員会報告

- 対外文書 67 件、発刊文書 3 件

【財務】 武部理事

- 3月末日現在平成 24 年度会費納入状況 453 名 (95.7%)
会費未納入者 20 名

3月会計収支報告

- 3月30日 期末監査 (京放技事務所)
- 除籍会員の除籍承認を 1 カ月延長する (通常総会までの猶予のため) ことを承認
- 次年度への繰越金が少なく、4月以降の活動が困難なため、200 万円を日放技より短期借り受けすることを承認
- 短期借り受けの返済は 3 カ月ごとに 50 万円を返済してゆく予定
- 日放技より、年会費の納入を、京放技で受け取るのではなく、所定の振込用紙にてのみ納入していただくように徹底するようにと要請があったので、次年度より京放技での会費受け取りは行わないことを承認

【学術】 原口理事

- 3月16日 第 548 回研修会開催(52 名参加)
(島津メディカル研修センター)
- 3月28日 学術委員会開催 (京放技事務所)
- 5月11日 第 549 回研修会開催予定 (エーザイ京都支店会議室)
- 6月22日 第 550 回研修会開催予定 (ホテルセントノーム京都)
- 平成 25 年 4~5 月 近畿地域学術大会実行委員会開催予定

【編集】 中島理事

- 3月18日 4月号ニュース編集作業 (田辺中央病院)
- 3月25日 4月号ニュース校正作業 (田辺中央病院)
- 4月15日 5月号ニュース編集作業予定 (田辺中央病院)
- 4月22日 5月号ニュース校正作業予定 (田辺中央病院)

【広報・渉外】 新井理事

- 4月2日 第 48 回京都病院学会第 3 回実行委員会参加
京都府、京都市、京都府医師会へ臨席依頼
総演題数 453 演題 (内放射線部門 29 演題)
(京都私立病院協会会議室)
- 4月8日 公衆衛生推進事業補助金関係書類を府庁へ提出予定
- 5月7日 第 48 回京都病院学会第 4 回実行委員会予定
(京都私立病院協会会議室)
- 実行委員会終了後、池坊短期大学見学予定
- 5月中旬 京大記者クラブ・プレス発表
- 6月5日 第 48 回京都病院学会第 5 回実行委員会予定
(京都私立病院協会会議室)
- 7月2日 第 48 回京都病院学会第 6 回実行委員会予定
(京都私立病院協会会議室)
- 第 48 回京都病院学会に出務した JART 会員には社会事業イベントとして申請

【組織調査】 久保田理事 (庶務理事代読)

- 4月23日 組織調査委員会開催予定(新入職紹介案内発送作業、全地区委員会の企画)
- 5月中旬 新入会案内発送予定

次回理事会は平成 25 年 6 月 8 日 (土) 午後 3 時より京放技会議室にて開催予定

以上、各議案について採択し承認された。

(文責 山根)

- 6月22日 全地区委員会開催予定
- 11月頃 学遊会開催予定
- 【厚生】 中川理事
- 6月22日 フレッシュ放射線技師の集い開催予定
(ホテルセントノーム京都)
- 【情報】 中田理事
- 4月3日 ホームページ更新作業
- 【管理士】 山根理事
- 3月17日 線量計校正実施 (京都医療科学大学)
- 4月6日 線量計校正実施及び測定値等のデータ集計
(京都医療科学大学)
- 4月下旬 委員会開催予定
- 【受賞者選考委員会】 河本副会長
- 報告事項なし

II. 地区経過報告及び計画に関する件

- 【北地区】 古谷理事
- 3月11日 臨時総会委任状の提出依頼および、地区合同研修会の参加依頼を連絡網にて配信
北地区の技師会費未納者 3 名について、2 名は地区委員を通じて、1 名は本人に直接電話にて納付を依頼
- 3月16日 地区合同研修会、臨時総会に出席
(島津メディカル研修センター)
- 【中地区】 楡理事 (庶務理事代読)
- 3月16日 第 548 回研修会 2 名参加
(島津メディカル研修センター)
- 臨時総会 3 名参加 (島津メディカル研修センター)
- 4月3日 通常総会、研修会、京都病院学会、全地区委員会、フレッシュ放射線技師の会についてのお知らせを連絡網にて配信

【東地区】 平川理事

- 2月21日 京都病院学会の準備委員募集案内を連絡網にて案内
- 5月11日の通常総会および研修会か、6月22日の全地区委員会
- フレッシュ診療放射線技師の集いのどちらかの日で地区委員会開催予定

【西地区】 丸山理事 (庶務理事代読)

- 3月21日 懇親会参加の案内を連絡網配信
- 3月28日 日本診療放射線技師会からの郵便物の確認の案内 (会費振込用紙記載ミス) を連絡網配信
- 3月30日 西地区懇親会開催 (15 名参加) (居酒屋まる〇)

【南地区】 渡里理事

- 3月13日 南地区委員会開催 5 名参加 (宇治徳洲会病院会議室)
- 6~7月 南地区委員会開催予定

【両丹地区】 山添理事

- 3月20日 平成 24 年度両丹地区事業報告会開催
両丹地区会員 9 名参加 (舞鶴赤十字病院研修室)
- 平成 24 年度第 6 回地区委員会開催
事業報告会開催前 (山添、藤原、後藤、渡辺)
(舞鶴赤十字病院研修室)
- 3月25日 両丹地区会員在職の医療施設へ事業報告会資料の送付 (20 施設)

- 4月4日 平成 25 年度通常総会の委任状提出のお願い
- 平成 25 年度両丹地区春季研修会開催予定 (5月17、24、31日のいずれかの夜：19時~21時くらいで)

- 場所：福知山市内
- 内容：おもに CT に関することを 3 題~4 題
- 平成 25 年度両丹地区夏季研修会開催予定
(9月7日午後~9月8日終日)

- 場所：福知山市内 (宿泊希望については斡旋する予定)
- 内容：9月7日午後 会員による演題発表
9月8日終日 静脈注射技針講習会 北部会場

【西南部地区】 松元理事

- 3月16日 第 4 回西南部地区委員会開催
西南部地区懇親会開催
- 4月3日 臨時総会出欠のはがきの督促を地区委員にお願い
- 4~5月 第 1 回地区委員会開催予定

III. その他

- 平成 24 年度決算報告を承認。第 2 回通常総会の資料としてホームページに掲載する。
- 平成 24 年度監査報告がなされ、承認される。
- 平成 24 年度事業報告、決算報告が提案され承認される。

西南部地区懇親会報告

3月16日、島津製作所三条工場での地区合同研修会、京都府放射線技師会臨時総会終了後、会場を二条河原町に移して西南部地区懇親会が行われました。

松元地区理事の挨拶の後、参加者全員の自己紹介もあり、初顔合わせの方々ともすんなり打ち解け、仕事の話や人生の話など色々お話ができました。久保田理事の閉会の挨拶があった時、気が付けば他のテーブルで話し込んでいました。研修会・懇親会は普段なかなか会う機会のない方々とコミュニケーションをとれるので、次回も参加したいと思います。

松下記念病院 高田 春彦

西地区懇親会報告

西地区では3月30日(土)に会員同士の交流を目的とした懇親会を、阪急洛西口駅付近の居酒屋で開催を致しました。当日は小倉名誉会員並びに轟会長をはじめ、総勢15名の会員様の参加がありました。午後7時から始まり、最後の10時までの間に本当にいろいろな話ができ、時間を忘れる程の楽しい一時を過ごすことができました。

参加頂きました会員の皆様本当にありがとうございました。また、この様な場を企画したいと思っておりますので、今回参加されなかった会員様も是非次回は参加して下さい。

西地区理事 丸山 久喜

第2回通常総会出欠はがきの投函をお願いします

先月号京放技ニュースに同封しました、平成25年度京都府放射線技師会第2回通常総会出欠はがきの投函がまだの方は、5月9日午前中までにご投函をお願いします。

▶ 理事会で決定、報告された重要事項

- 平成24年度の仮除籍会員の除籍承認が臨時総会まで延期される。臨時総会までに入金があった場合には、仮除籍を解除する。
- 会費納入は日本放射線技師会への一括振込みに統一することとする。

▶ 5月以降の京放技活動

5月11日(土)	通常総会および第549回研修会	エーザイ京都オフィス
6月9日(日)	第48回京都病院学会	池坊短期大学
6月22日(土)	全地区委員会、フレッシュ診療放射線技師の集い	ホテルセントノーム京都
10月26日(土)	公益法人取得、法人50周年記念式典	ルビノ京都堀川

会 員 異 動

【転出】

橘川 信忠 京都南病院(中3) ⇒ 滋賀県放射線技師会へ

【勤務先変更】

松見 誠二 亀岡シミズ病院(西5) ⇒ 清仁会シミズ病院(西2)

【訃報】

4月14日 笹井 清司氏(元京都第二赤十字病院勤務)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌。